

1. 県内感染症情報

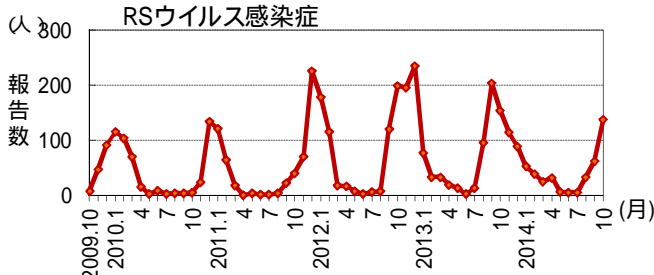
1)全数報告感染症（1～5類感染症） []は無症状病原体保有者を再掲  
結核が7件(雲南圏域1件、浜田圏域2件、益田圏域3件、隠岐圏域1件)、腸管出血性大腸菌(O157)感染症が1件[1](松江圏域)、破傷風が1件(大田圏域)報告されています。

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8188

\* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)： 8月1,051件 9月1,007件 10月1,048件

2)インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数  
RSウイルス感染症 :(6.0)。8月から比べ患者報告数が増増した。大田圏域及び隠岐圏域を除く各圏域から患者発生報告があり 特に出雲圏域(14)で多い状態となっています。本県の2014年10月の件数は171件で、2012年の199件及び2013年の193件に比べやや少なく、全国的にも2012年及び2013年と比べ本年はやや少ない状況となっています。  
A群溶連菌咽頭炎 :(10.5)。松江圏域(23)で特に患者報告数が多い状態となっており、出雲圏域(8)、隠岐(8)及び浜田(6)でも患者報告数が多い状態となっています。本県は全国的と比べて患者報告数が多い状態となっています。  
感染性胃腸炎 :(16.6)。大田圏域(25)、松江圏域(23)、出雲圏域(21)及び雲南圏域(18)で患者報告数が多くなっていますが、流行期の患者数と比べるとやや少ない状況となっています。  
水痘 :(2.5)。松江圏域(6)で患者報告数が増えています。本年10月から幼児の定期予防接種が開始されています。  
流行性耳下腺炎 :(3.3)。隠岐圏域(26)では10月中旬(第42週)から警報レベル(6)を超える流行となっています。益田圏域(12)及び大田圏域(4)でも患者報告数が増えており 中部地域を除く各地域から患者発生報告があります。全国的には患者数が少ない状況ですが、本県は更に患者数が増加する可能性があります。注意が必要です。

過去5年間の発生推移 (2009年10月～2014年10月 :月4週で換算)



3)眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者報告が1件あります。

4)性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が9件の患者報告があります。

5)基幹病院報告

無菌性髄膜炎 20代の1件と60歳以上の1件の計2件の患者発生報告があります。

マイコプラズマ肺炎 :本年の累計患者報告数は89件となっています。昨年の同時期では103件であり 本年は昨年よりやや少ない状況です。

2. 病原体検出情報（8月～10月までの検出結果）

第36、37週に出雲圏域でインフルエンザウイルスA香港型(AH3)が検出されています。肺・気管支炎からRSウイルス、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルスが検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2、サボウイルス、A群ロタウイルス、腸管アデノウイルスなど多種類のウイルスが検出されています。ヘルパンギーナは散発的な発生が続いており コクサッキーウイルスA10型が検出されています。

2014年8月から2014年10月までの診断名別病原体検出数 :島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		キコクA				キコクB		エコー	パレコ	インザン	イルエンザ	RS	ライノ	ヒトメタ	ヒトボカ	腸管アデノ	A群ロタ	ノロ	サボ	合計
	1	2	5	2	5	6	10	1	4	6	11	1	AH3	2				G2			
インフルエンザ													5								5
感染性胃腸炎			1	1			1			1	2						1	2	3	3	15
手足口病						1	1														2
ヘルパンギーナ					1		5														6
咽頭炎							1	2					1		1						5
肺・気管支炎													3	2	2						7
熱性疾患	1	1			1				2							1					6
発疹症							1														1
無菌性髄膜炎								4		1											5

詳しくは、ホームページ <http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/> をご覧ください。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患 月集計)

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 10月

平成26年9月29日 ~ 平成26年11月2日

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 (今月)								
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10- 20-	7月	8月	9月	10月		
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	6	37	1		
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	171	96	75	49	8	87	-	10	17	-	22	38	75	24	10	2	-	-	-	-	-	-	5	33	62	137		
咽頭結膜熱	32	13	19	10	1	14	-	1	5	1	1	7	13	2	1	2	1	1	-	1	1	1	52	45	26	26		
A群溶連菌咽頭炎	303	147	156	204	7	48	3	23	8	10	-	2	3	9	32	40	38	38	28	24	20	60	9	252	144	191	242	
感染性胃腸炎	476	277	199	201	44	133	63	11	16	8	9	39	118	57	34	32	26	30	21	19	18	48	25	534	485	407	381	
水痘	73	35	38	50	1	17	-	5	-	-	2	7	30	14	8	5	3	2	2	-	-	-	-	37	47	35	58	
手足口病	38	18	20	5	1	18	5	1	8	-	-	7	16	8	1	-	-	1	2	1	1	-	1	37	27	37	30	
伝染性紅斑	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	2		
突発性発疹	82	44	38	35	4	26	6	3	7	1	4	34	41	3	-	-	-	-	-	-	-	-	67	73	63	66		
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ヘルパンギーナ	24	14	10	7	1	12	1	3	-	-	1	5	11	1	1	1	1	2	-	-	-	-	1	302	161	79	19	
流行性耳下腺炎	95	51	44	3	-	-	10	4	46	32	-	-	8	16	5	21	15	12	3	2	5	7	1	26	21	55	76	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	5	1		
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	2	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	2	
無菌性髄膜炎	2	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	2	3	2	
マイコプラズマ肺炎	8	5	3	-	4	1	2	1	-	-	-	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	11	4	6	6
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	

月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

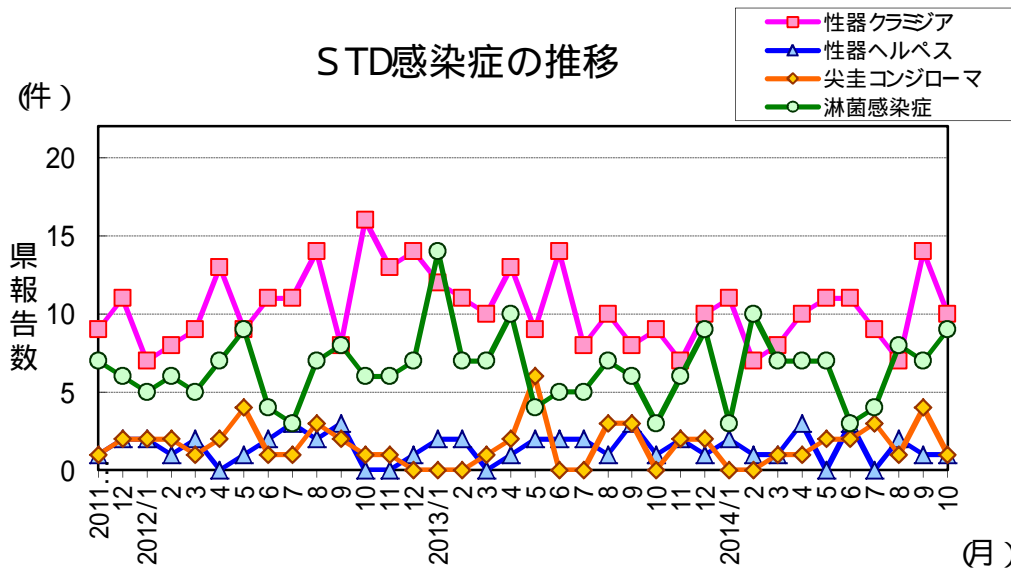
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 10月

平成26年10月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)										(今月)			
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	10	9	1	2	5	3	-	-	1	3	2	3	-	1	-	9	7	10	11	7	8	10	11	11	9	7	14	10
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1	2	1	1	3	-	3	-	2	1	1
尖圭コンジローマ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	-	-	1	1	2	2	3	1	4	1
淋菌感染症	9	8	1	3	2	4	-	-	-	4	3	1	-	1	-	3	6	9	3	10	7	7	7	3	4	8	7	9
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	47	29	18	4	14	28	1	1	1	-	-	1	2	4	38	43	31	33	39	41	37	36	42	42	39	43	42	47
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	1	2	1	-	2	1	-	1	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	2	1	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### STD感染症の推移



### 薬剤耐性菌感染症の推移

